

2024年10月16日

株式会社フェイスネットワーク

## 不動産投資支援事業のフェイスネットワーク 「仮囲いデザインのアイデアコンテスト Vol. 4」の受賞作品が決定！ ～地域活性化と次世代を切り拓くアーティストを応援～

東京の城南3区エリア（世田谷区、目黒区、渋谷区）を中心に、主に新築一棟RCマンションによる不動産投資支援事業を展開する株式会社フェイスネットワーク（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：蜂谷 二郎、以下「当社」という。）は、2021年よりスタートした「世田谷ドリームプロジェクト」のアート分野の取り組みである「まちからアート」において、同企画の4回目となる「まちからアート 仮囲い（※）デザインのアイデアコンテスト Vol. 4」（以下、「本コンテスト」という。）を開催し、この度、受賞作品を決定しましたことをお知らせいたします。受賞した作品は、今後、世田谷区をはじめとする当社物件建築現場の仮囲いに展示いたします。

※仮囲いとは、建築現場において、防犯や安全、防塵、遮風、遮音目的で工事期間中の工事現場と外部を遮断するために設けられる防護板のこと



【過去のコンテストにて受賞された作品の当社建築現場への展示の様子】

### ◆本コンテスト概要

本コンテストは、当社の発祥の地であり、これまで数多くの物件を手掛けてきた世田谷区の活性化への貢献と若者の夢の実現をサポートする取り組みとして発足した、「世田谷ドリームプロジェクト」のアート分野による取り組みとして2021年からスタートし、今回で4回目の開催となります。

今回は、「住みたい街 世田谷 2024」というテーマを設け、2024年7月16日～2024年9月16日の期間で、東京都内在住・在勤・在学の29歳以下の若者を対象に、アート作品の一般公募を行いました。過去3回と同様に、今回もテーマに沿った素敵な作品が多く寄せられ、審査員による厳正な審査の結果、最優秀賞1点、優秀賞1点、入賞3点を決定いたしました。（受賞作品は下記記載）

受賞作品は、今後、世田谷区をはじめとする当社物件建築現場の仮囲いに展示し、街の彩りの創出に貢献してまいります。（展示物件は現在選定中）

また、今回の受賞を評して2024年11月28日（木）に表彰式を開催いたします。

当社は今後も「世田谷ドリームプロジェクト」による様々な文化活動や社会貢献活動を通じて、地域活性化のお手伝いと、夢の実現のサポートを行ってまいります。



【まちからアート展開催の様子】

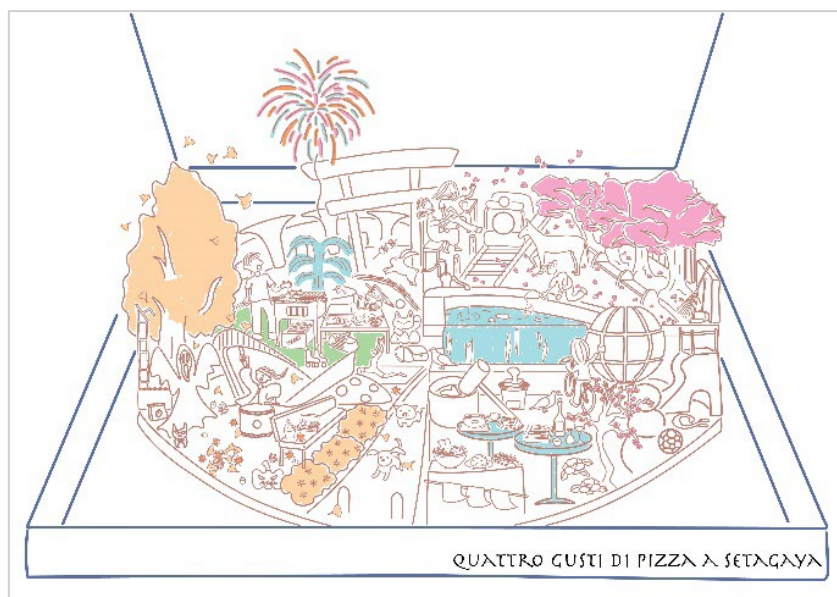
## ◆「まちからアート 仮囲いデザインのアイデアコンテスト Vol.4」受賞作品



最優秀賞「未来の庭 - Setagaya」  
EWOKAITEMITA 作

## 【作品に対する想い・コンセプト】

この作品は、自然と都市が調和し、共存する未来の世田谷を表現しています。自然の豊かさと都市の成長を複雑でありながらもシンプルな形で描き、緑豊かな空間と未来的な建築が互いに支え合っている風景を通じて、未来への希望と活気を表現しています。パーツを一つずつ重ねるアプローチは細部まで考え抜いた構成で、世田谷の多層的な魅力と成長し続ける都市としてのダイナミズムを表現しています。



優秀賞「QUATTRO GUSTI DI PIZZA A SETAGAYA (世田谷クアトロピザ)」  
AKAPEN 作

**【作品に対する想い・コンセプト】**

"どこをとっても飽きず噛めば噛むほど味がする世田谷区"をコンセプトにデザインさせていただきました。

世田谷区の魅力の1つといえば、古き良き景色・自然を感じられる空間・おしゃれな映える場所など、1つの街で沢山の顔があること。それを表現する時に思いついたのが、1枚で4つのチーズの味を楽しめるクアトロフォルマッジというピザでした。この作品ではそのピザのように季節ごとに4等分することで"おいしい世田谷区"を表現しています。それぞれのピースには、小学生の頃から約20年お世話になっている世田谷区で、これまで見てきたものや経験したことを皆さんにも味わってほしいという思いで、記憶を辿りながら描かせていただきました。この絵を見て、例えば初めて世田谷区に遊びに来た方には、こんな景色が見れるんだ、こんなものがあるんだと様々な発見をして楽しんでいただき、世田谷に住んでいる方には、これあったな、これやったなと懐かしい気持ちになっていただけたら嬉しいです。

また、モチーフとしたピザは世界的に食されているものということで、世界中に世田谷区の良さが広まってほしいという思いも込めました。



入賞「スカイウォーク」  
影山萌子 作

**【作品に対する想い・コンセプト】**

世田谷区の池尻大橋が最寄りの家で、幼少期から大人まで過ごしました。地下鉄の駅から上がるとすぐに地上に広がる、歩道橋や高速道路が交差するレトロフューチャーな風景が大好きで、度々絵の題材にしました。国道246号線沿いは空が狭く、灰色に塗り込められたような人工的な風景が広がっているのに対し、少しわき道にそれると遊歩道や公園、目黒川等、緑が広がっている。そんな複合的で多様な面のある池尻大橋の風景に懐かしさを覚え、作品にしたうちの1点です。



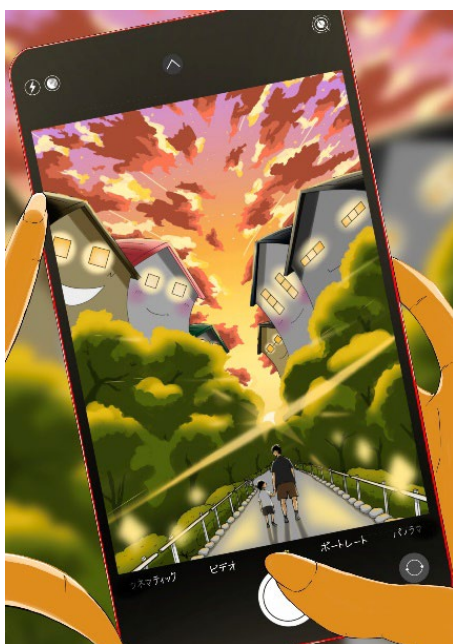
入賞「明日を見つめる」

Ria 作

**【作品に対する想い・コンセプト】**

コンセプトは「希望と安らぎ」。東京の中でも特に閑静で住みやすく、ゆったりリラックスができる街であるという印象から、夜空の下に広がる世田谷の街を表現しました。作品の下部には高く伸びた木々と密集する建物を描き、さらに発展した世田谷の未来を表現しました。

また、木々や建物の間を走る電車でもっとたくさんの人に世田谷に来てもらいたいという想いを込めました。そして中央には明日を見つめ、希望に満ちた笑顔が浮かんでいます。決して夜は暗いだけの時間ではありません。明日へ、来年へ、もっと先の未来へと繋がってゆく時間です。街の皆さんの未来への希望が波紋のように広がり、優しい風に乗る、登ってゆく様子を夜空の中に表しました。



入賞「帰りたくなるまち」

Koshi 作

## 【作品に対する想い・コンセプト】

世田谷区内の大学に通っていた過去があるのですが、その頃から世田谷は閑静な住宅街に自然が溢れているといった印象をもっています。また、親子連れで外で遊んだり、買い物を楽しんだりする様子も見かけることが多くありました。そういったところから世田谷には何か“帰りたくなるまち”のようなものを感じ、今回のイラストを制作しました。

※過去の受賞作品や作品展示の様子は特設サイト・公式 Instagram でもご覧いただけます。

【特設サイト】 <https://www.fn-dreamproject.jp/machikara-art>

【公式 Instagram (@machikara.fn)] <https://www.instagram.com/machikara.fn/>

## ◆本コンテスト概要

テーマ：「住みたい街 世田谷 2024」

- ・この夏、友人と世田谷で遊んだ思い出を詰め込んだ作品
- ・お気に入りの喫茶店から見える景色を描いた作品
- ・世田谷の魅力を多くの人に知ってもらうために、両親との思い出の場所を描いた作品など

対象作品：①オリジナル作品で公募展において未発表のもの

- ②アクリル画、水彩画、油絵、デジタルアート、イラスト等の平面作品  
(写真及び写真を加工した作品は不可)

募集条件：下記の①②の条件を満たすこと

①応募時点の年齢が 29 歳以下であること

②東京都内に在住・在勤・在学の方

※国籍、プロ、アマチュア、個人、団体など一切問いません。

※未成年者においては、その者の親権者または未成年後見人の同意を得ている必要があります。

※グループの場合、メンバー全員がこの条件を満たす必要があります。

賞金：最優秀賞 1 組 賞金 20 万円

優秀賞 1 組 賞金 10 万円

入賞 3 組 賞金 5 万円

◆株式会社フェイスネットワークについて <https://faithnetwork.co.jp/>

住みたい街として人気の東京 城南 3 区エリア（世田谷区、目黒区、渋谷区）を中心とした、主に新築一棟 RC マンションによる不動産投資支援事業を展開。土地の仕入・設計・施工・物件販売から賃貸の入居者募集・物件管理に至るまで、全てを自社で管理するワンストップサービスを提供。独自ブランド「GranDuo(グランデュオ)」を展開している。現在までに合計 250 棟以上の新築一棟マンションをプロデュースし、城南 3 区エリアでの新築一棟 RC マンション竣工棟数は No. 1。(※建設データバンクのデータを基に自社調べ (2024 年 9 月末時点))

投資用不動産の活用を通じてオーナー様の夢の実現をサポートするとともに、デザインと居住性を両立させたマンション開発を通じて、城南 3 区エリアでの入居者様の理想のライフスタイルを叶え続けている。



# PRESS RELEASE



住 所：東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-2-1 FaithBldg.

代 表 者：代表取締役社長 蜂谷 二郎

事 業 内 容：不動産業／建設業／一級建築士事務所

証券コード：東証スタンダード市場 3489

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】

株式会社フェイスネットワーク 広報企画部 広報担当 橋本（ハシモト）、青木（アオキ）

TEL：03-6804-5837 MAIL：[press@faithnetwork.jp](mailto:press@faithnetwork.jp)